

迅速・的確な応急手当で救命！

～職員及び消防協力者表彰を行いました！～

平成30年7月30日（月）19時00分頃、春日市星見ヶ丘1丁目において、42歳女性が意識を消失し、心肺停止となった救急事案です。

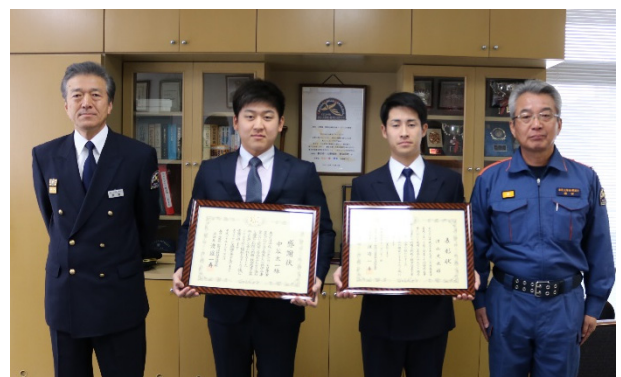
たまたま現場に居合わせた当消防本部職員の津山消防士と北九州市消防局職員の中谷さんは、傷病者から助けを求められて駆けつけていた医療法人薫陽会くろつち福岡春日リハビリテーションクリニックの職員らとともに、交代しながら胸骨圧迫を実施しました。また、安全管理や状況聴取等も適宜行い、2回目の電気ショックを実施した結果、その後到着した救急車に収容した際には傷病者の心拍が再開しました。

このように、本事案は、現場に居合わせた方々が一致団結して救命処置を迅速かつ適切に実施した結果、傷病者の心拍が再開し、社会復帰につながったものです。

1 贈呈式 平成30年11月21日（水） 午前11時00分から

2 被表彰者

- (1) 職員 津山 史也 消防士（警備第2課）
- (2) 消防協力者 中谷 太一さん（北九州市消防局職員）



連絡先・担当

春日・大野城・那珂川消防組合消防本部
総務課人事企画係 池上 梶原
電話：092-584-1192（直通）